

## 大学ポートレート運営会議（第7回） 議事要旨

1. 日 時 平成 29 年 9 月 22 日（金） 13：00～14：00

場 所 学術総合センター11階 1112 会議室

### 2. 出席者

[委員] 岡本委員、奥田委員、奥野委員、相良委員、佐藤委員、鈴木委員、田中委員、  
原田委員、日高委員、村上委員、水戸委員

[オブザーバー] 堀野高等教育政策室長、竹中高等教育政策室室長補佐  
(以上、文部科学省)

[事務局] 武市大学ポートレートセンター長、井田大学ポートレートセンター教授、  
佐藤評価事業部長、金大学ポートレートセンター事務室長  
(以上、大学改革支援・学位授与機構)、

菊池私学経営情報センター長（日本私立学校振興・共済事業団）

### 3. 議 題

- (1) 大学ポートレート・公表機能の改修について
- (2) 大学ポートレート（国際発信版）説明会の実施等について
- (3) 大学ポートレートステークホルダー・ボードの開催について
- (4) 大学ポートレート英語略称について
- (5) その他

### 4. 配付資料

資料 1 大学ポートレート運営会議（第6回）議事要旨（案）

資料 2 大学ポートレート運営会議委員名簿

資料 3 大学ポートレート・公表機能の改修について（案）

資料 4 国公立大学・短期大学等向け 大学ポートレート（国際発信版）に  
関する説明会・実施報告

資料 5 平成 29 年度 大学ポートレートステークホルダー・ボード  
ヒアリング有識者（案）

資料 6 ステークホルダー・ボードに意見等を伺う項目（案）

資料 7 大学ポートレート英語略称について（案）

資料 8 平成 29 年度大学ポートレート参加状況

資料 9 大学ポートレート公表画面へのアクセス数について

参考資料 大学ポートレート（国際発信版）に関する説明会・配布資料（抄）

まず、委員の交代に伴い、新委員として西尾章治郎委員の紹介があった。その後、大学ポートレート運営会議（第6回）の議事要旨の確認ののち、議題について協議が行われた。主な協議内容は、次のとおり。

#### （1）大学ポートレート・公表機能の改修について

金大学ポートレートセンター事務室長より、資料3「大学ポートレート・公表機能の改修について（案）」に基づいて大学ポートレート・公表機能の改修について説明があった。大学ポートレート運営会議（第6回）で承諾をいただいた公表機能の改修についての進捗状況及び運用ルールの策定が必要であることについて説明がなされた。また、具体的な一覧機能の操作方法については、井田大学ポートレートセンター教授よりデモンストレーションがあった。委員からの意見をもとに、引き続き公表機能の改修及び運用ルールの策定を進めていくこととなった。主な意見は以下の通り。

<主な意見>

【村上委員】一覧機能におけるお気に入りに登録できる数に制限はあるのか。

【井田教授】お気に入りは7から10を登録することができる。

【水戸委員】一覧機能により、外部ウェブサイト等が大学ポートレートにある情報を流用してランキング等のデータを作成することが懸念されるが、どう考えているか。

【武市センター長】情報の利用方法は利用者の側に置かれており、情報の2次利用は防ぐのは難しいと思われる。ただ、大学ポートレートセンターが扱う情報は公開情報であり、情報の扱いは利用者に委ねざるを得ないだろう。

【水戸委員】情報公開は時間をかけて浸透していくものだと思う。情報の2次利用等の懸念は生じるのではないか。

【奥田委員】大学ポートレートで公開された情報を業者等が流用する際に、大学の論文のように、引用元を書いても良いか。

【武市センター長】一覧機能は情報の2次利用を許可しているものではなく、むしろ出所は明確にする必要があるだろう。ただ、その旨を大学ポートレートセンターが明示すると情報の2次利用を積極的に認めてしまうことになりかねない。大学からいただいた大学ポートレート用のデータは保護されるようにする必要がある。

【原田委員】リンクは自由であるため、免責事項を明確にしてリンクをすれば問題ないだろう。データの信憑性の程度についても大学の責任になるだろう。

また、一覧機能の追加については大学にどのように報告されるのか。

【菊池センター長】日本私立学校振興・共済事業団は周知のための説明会等の実施は検討していない。平成30年度の基礎調査の際にその旨を記すことで、大学への周知を図りたいと考えている。

#### （2）大学ポートレート（国際発信版）説明会の実施等について

金大学ポートレートセンター事務室長より、資料4「国公立大学・短期大学等向け 大学ポートレート（国際発信版）に関する説明会・実施報告」に基づいて大学ポートレート（国際発信版）説明会の実施について説明があった。

<主な意見>

【原田委員】平成31年より専門職大学及び専門職短期大学の制度ができるが、それらの大学の情報は大学ポートレートの扱う対象となるのか。

【武市センター長】専門職大学及び専門職短期大学についても、大学ポートレートで扱う対象となると考えられる。

【原田委員】大学ポートレートでそれらの英語名称の表記についてどう表示されるかを検討する必要があるだろう。

### （3）大学ポートレートステークホルダー・ボードの開催について

金大学ポートレートセンター事務室長より資料5「平成29年度 大学ポートレートステークホルダー・ボードヒアリング有識者（案）」及び資料6「ステークホルダー・ボードに意見等を伺う項目（案）」に基づいて平成29年度大学ポートレートステークホルダー・ボードについて説明があった。有識者ヒアリングの実施及び大学ポートレートステークホルダー・ボードにおいて意見等を伺う4項目（案）について了承を得た。

### （4）大学ポートレート英語略称について

金大学ポートレートセンター事務室長より資料7「大学ポートレート英語略称について（案）」に基づいて大学ポートレートの英語略称及びシンボルマークのデザインについて説明があった。略称は「JPCUP」とすること、また略称及びシンボルマークは国内版、国際発信版共通で使用する事この了承を得た。

### （5）その他

金大学ポートレートセンター事務室長より、資料8「平成29年度大学ポートレート参加状況」及び資料9「大学ポートレート公表画面へのアクセス数について」に基づき、大学ポートレートによる教育情報の公表状況について報告があり、国公立の参加状況及び国公立のシステムへのアクセス件数について説明があった。

また、平成29年度大学ポートレートステークホルダー・ボードを平成29年11月27日に実施し、平成30年1月31日に大学ポートレート運営会議（第8回）が開催される旨報告があった。

大学ポートレートのトップページの大学ニュースについて、平成29年9月時点では国立大学のみ掲載であるが、公立・私立・短期大学といった他の設置主体まで広げる予定があるのか、また広げた場合大学の作業の負担が生じるのかという質問があった。

これに対し国立大学については、大学のウェブサイトにあるRSS形式で提供、発信されて

いるため大学の負担は生じてはいない。国立大学の大学ニュースの提供は国立大学協会を通して実施し、大学からの了承も得ているが、他の設置主体の大学については発信する情報の整理も含めて、どう進めるか検討する必要があるとの回答があった。

以上